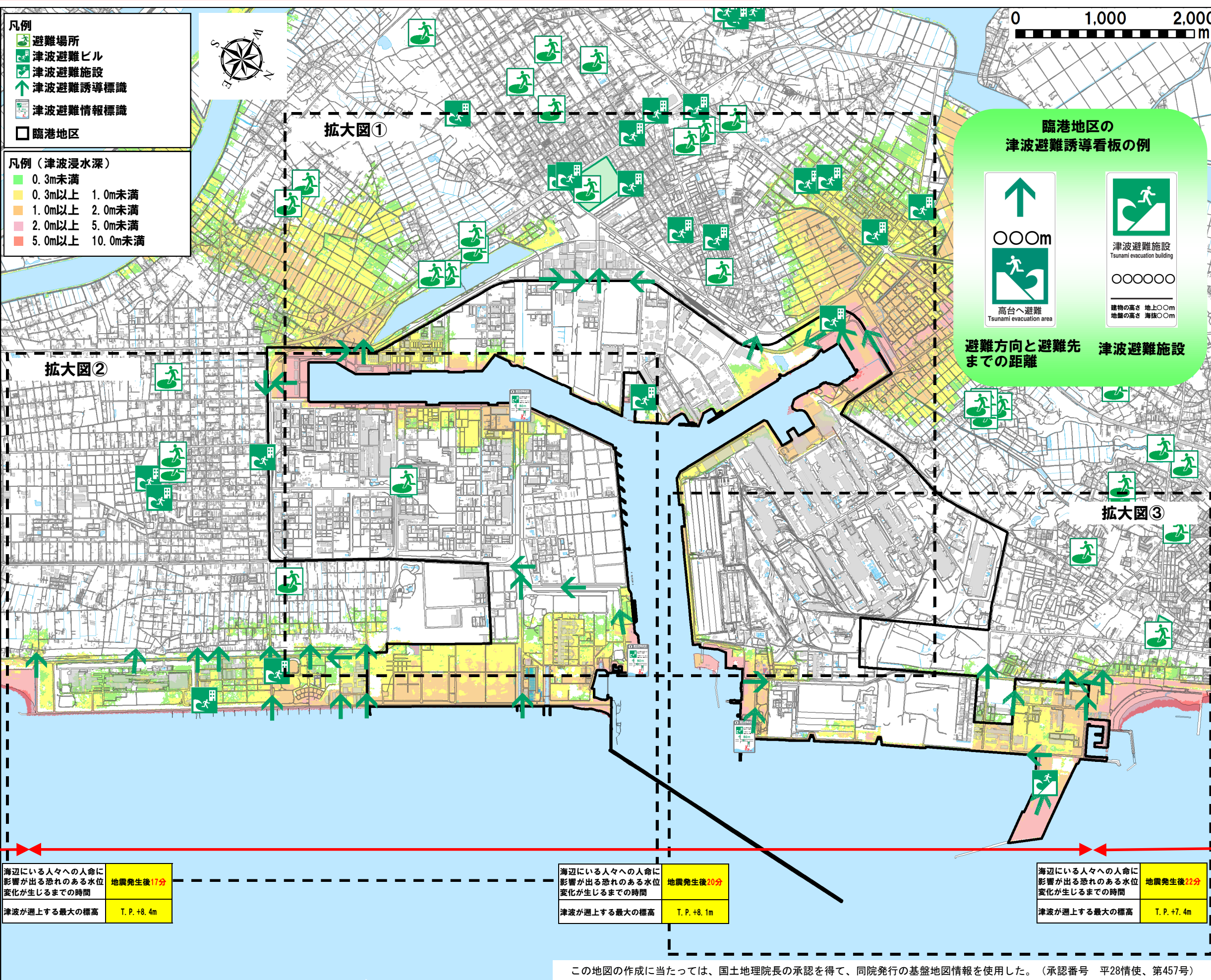


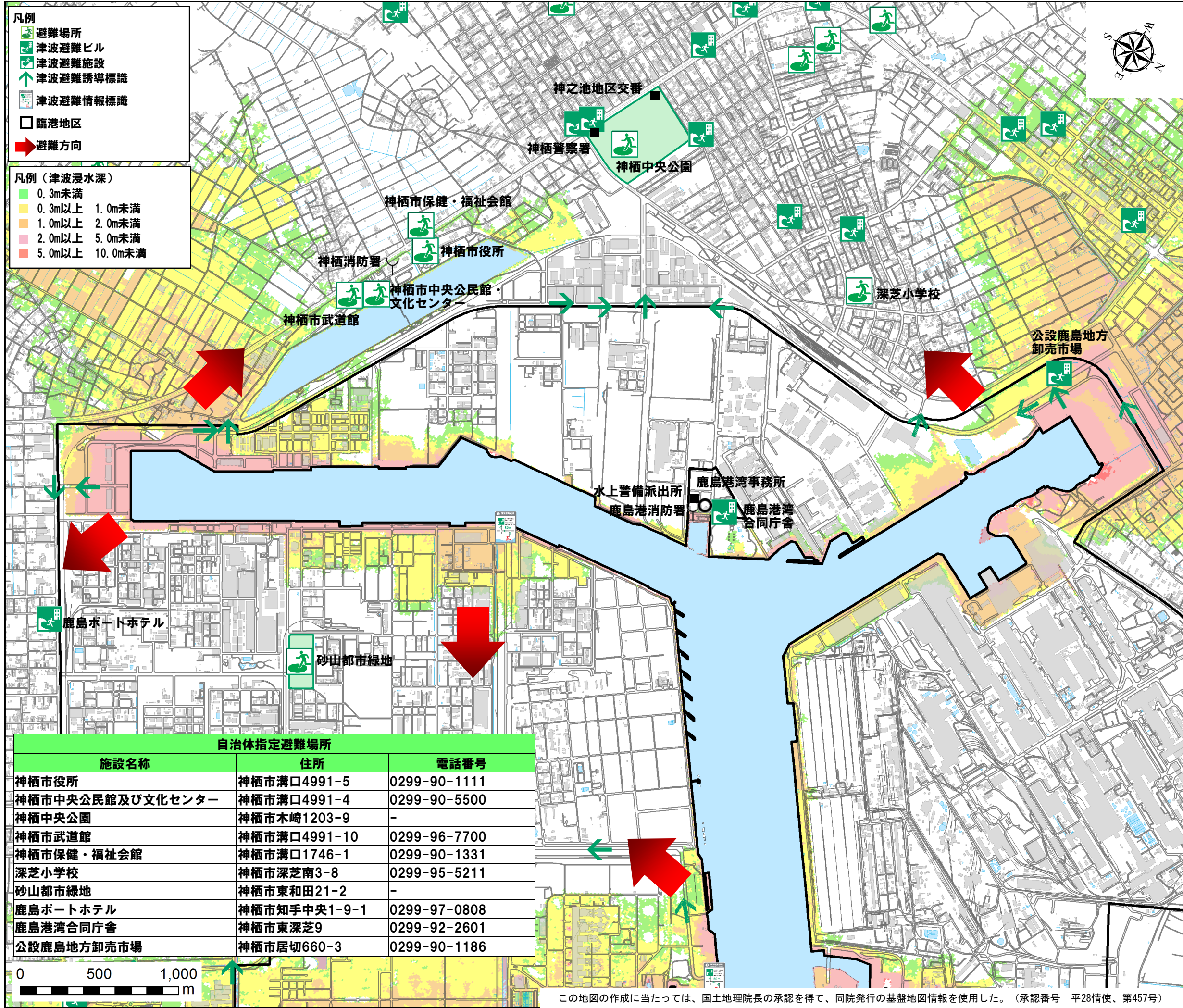
鹿島港 津波ハザードマップ (広域版)

※もしもの場合に備え、日頃より避難経路を確認しておきましょう。
 ※津波避難施設とは、やむを得ず一時的に避難する「津波緊急避難施設」です。避難の目標地点ではありません。
 ※T.P.: 東京湾平均海面 海面からの高さを表す基準です。

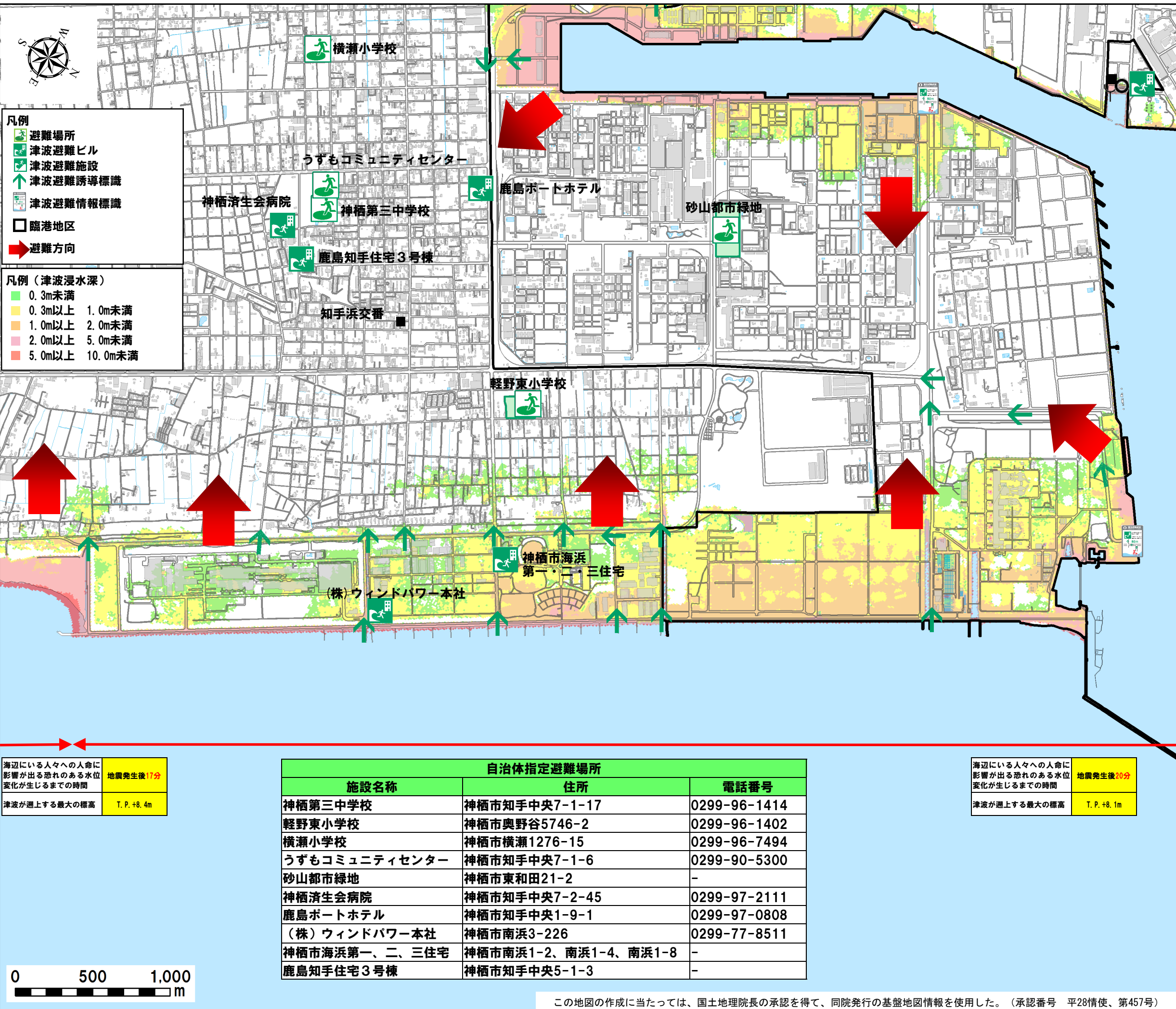
地震発生後すみやかに避難を開始しましょう!



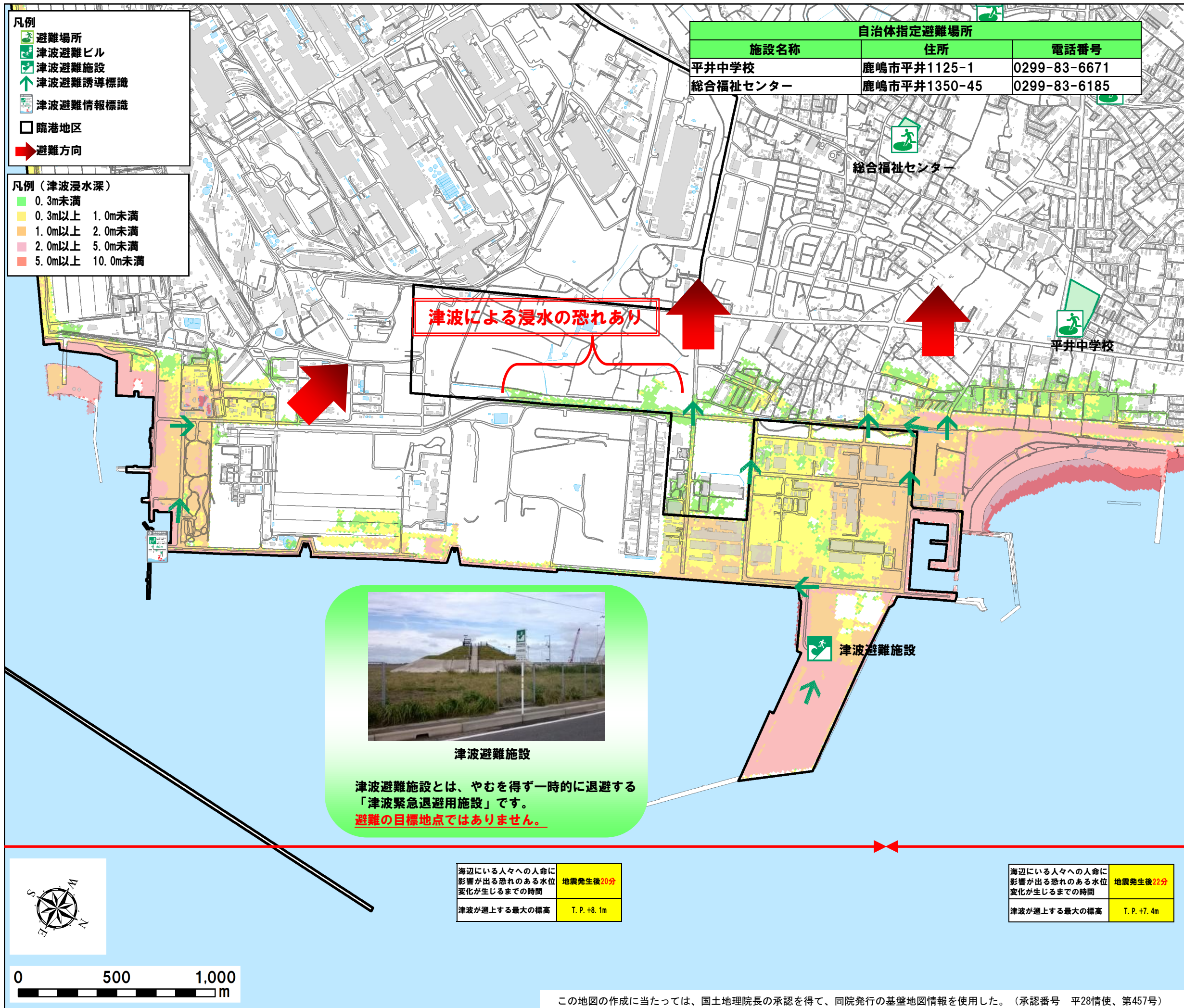
鹿島港 津波ハザードマップ (拡大図①)



鹿島港 津波ハザードマップ (拡大図②)



鹿島港 津波ハザードマップ (拡大図③)



●浸水想定について

本ハザードマップは、茨城県が平成24年8月に公表した茨城県津波浸水想定をもとに作成しています。最大クラスの津波をもたらす2つの地震(下図)による津波浸水シミュレーション結果をもとに、浸水域、浸水深、影響開始時間、最大遡上高を抽出しています。

対象津波	①今津波 (東北地方太平洋沖地震)	②H23想定津波
使用モデル	内閣府モデル	茨城県モデル
説明	東日本大震災を引き起こし、東北から関東を中心に最大級津波をもたらした津波の再来を想定。マグニチュードはMw=9.0	平成19年に茨城県で想定した津波「延宝房総沖地震」津波の再来を参考にした地震。マグニチュードはMw=8.4
震源	震源域: 岩手県沖~茨城県沖 震源長: 400km 震源幅: 200km	震源域: 房総沖 震源長: 280km 震源幅: 100km

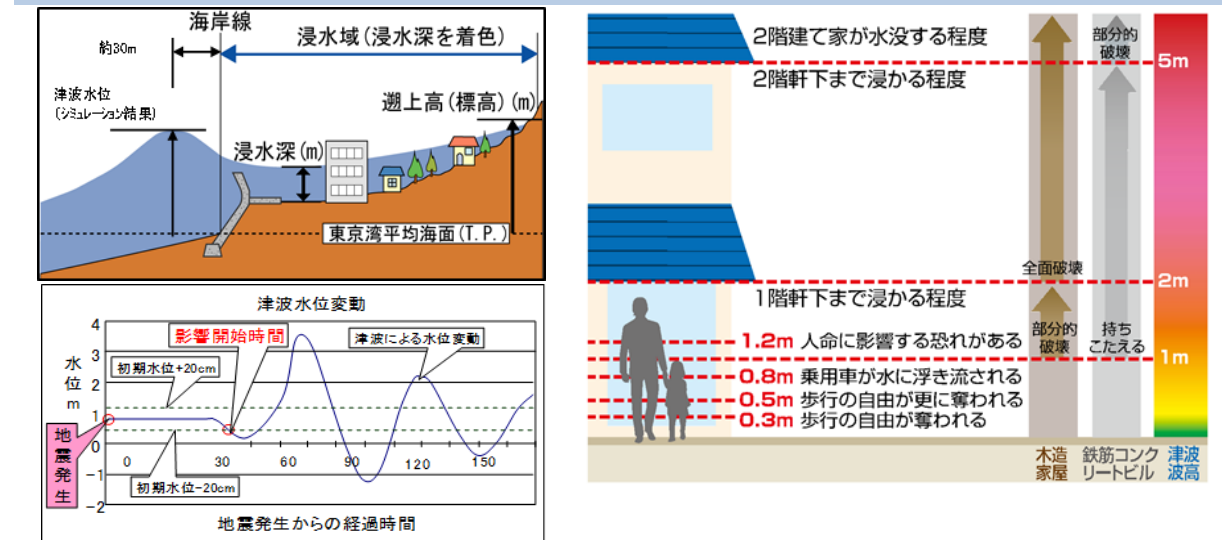
●津波予測について

気象庁は、地震発生後、津波による災害が発生が予想される場合、地震が発生してから約3分を目安に、**大津波警報**や**津波警報**、または**津波注意報**を発表します。その内容は、津波の到達予想時刻や予想される津波の高さなどです。(鹿島港を含む茨城県沿岸は茨城県として発表されます。)

種類	予想される津波の高さ	巨大地震の場合の表現	津波警報が取るべき行動	想定される被害
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	沿岸部で作業中の人は、たちちに高台や津波避難施設などへ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。	臨港地区内では津波により浸水し、津波による流れに巻き込まれる。
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	沿岸部では作業中の人は、たちちに作業を中止し、岸壁から離れてください。津波注意報が解除されるまで作業を再開しないでください。	臨港地区内の標高の低い場所では津波により浸水し、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。
津波注意報	1m (20cm<高さ≤1m)	(表記しない)	沿岸部付近で作業中の人は、たちちに作業を中止し、岸壁から離れてください。係留している小型船舶が転覆する恐れがあります。	沿岸部では浸水に巻き込まれる。係留している小型船舶が転覆する。

(気象庁HP (http://www.data.jma.go.jp/svd/eqeq/data/joho/tsunamiinfo.html) を一部改変)

●津波浸水深・水位変動について ●津波浸水深の目安



用語の解説

- 【浸水想定について】
 - 浸水域: 海岸線から陸地に津波が遡上した外縁までの範囲
 - 浸水深: 陸上の各地点で水面が最も高い位置に来た時の地面から水面までの高さ
 - 最大遡上高: 各地域において、海岸線から陸地に遡上した津波の外縁位置での最大高さ(高さで表示)
- 【津波水位変動について】
 - 影響開始時間: 海城を伝播してきた津波により、海岸線において初期水位から±20cm(海面)以上の人々の人命に影響が出る恐れのある水位変化の発生が生じるまでの時間

●津波の情報を得るには

気象庁 03-3212-8341 防災行政無線フリーダイヤル(神栖市) 0120-40-8031	水戸地方気象台 029-224-1105 防災行政無線テレホンガイド(鹿嶋市) 0299-77-8161
---	---

●港湾における関係機関

鹿島地方事務組合消防本部 0299-96-0119 (緊急時119)	鹿嶋警察署 0299-82-0110 (緊急時110)
鹿島海上保安署 0299-90-2601 (緊急時118)	神栖警察署 0299-90-0110 (緊急時110)
茨城県鹿島港湾事務所 0299-92-2111	国土交通省 鹿島港湾・空港整備事務所 0299-84-7711
鹿嶋市役所 0299-82-2911	茨城県土木部港湾課 029-301-4516

●災害時の安否確認

災害用伝言ダイヤル「171」

地震や津波などの災害発生時は、電話の利用が爆発的に増加し、電話が繋がりにくい状況が1日～数日間続くことがあります。このサービスは、被災地域とその他の地域間での安否確認等を音声により伝達する「ボイスメール(声の伝言板)」です。

災害用伝言ダイヤル「171」の利用方法

171にダイヤルする
ガイダンスが流れます

緑色の場合 1 再生的場合 2
ガイダンスが流れます

災害用伝言板

地震や津波などの災害発生時に各携帯電話会社が提供するメッセージの伝言板の役割を果たします。

災害用伝言板(web171)

地震や津波などの災害発生時にスマートフォンやパソコンから安否確認を行うことができます。

URL: https://www.web171.jp

被災地内の方も、被災地以外の方も、被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

ハザードマップはあくまでも目安です!

このハザードマップは、全ての災害に対応するものではありません。記載された区域以外でも津波による浸水の恐れがあります。日頃からハザードマップを参考に、避難経路や避難先を確認し、状況に応じて早めの避難が出来るよう備えておきましょう。

令和6年3月 茨城県鹿島港湾事務所